



なばり

2011年(平成23年) 7月17日発行

主な内容

- 2……熱中症に気をつけましょう
- 3~6……市議会だより
- 7……アドバンスコープADSホール催物、年金通信
- 8……わたしたちの施設見学会、まちの話題、希中央の宅地情報

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp http://www.city.nabari.lg.jp

※CO₂削減量…1年間に減らせる二酸化炭素量
参考「家庭の省エネ大事典2011版」(財省エネルギーセンター)
節約金額…1年間の節約金額(電気、ガス、水道、ガソリン)

テレビ 見ないときは消す 寝る前は主電源を切る



CO₂削減量 5.3kg 節約金額 約330円

テレビをつけたままにしないようにしています。また、長時間見ないときや、寝るときには主電源を切っています。

ポイント

リモコン待ち状態でも電気を消費しています。長期不在のときは、コンセントからプラグを抜くようにしましょう。

冷房 設定温度は28度にする 必要なときだけつける



CO₂削減量 17.2kg 節約金額 約1,080円

普段は、できるだけ冷房をつけないようにしています。使用するとき、設定温度を28度にしてあります。

ポイント

- ・カーテンやすだれで日差しをカット
- ・外出時は、昼間でもカーテンを閉める
- ・うちわや扇風機を併用する

車 アイドリングストップ 加減速の少ない運転をする



CO₂削減量 108.2kg 節約金額 約6,200円

車を駐車させるときは、エンジンを切っています。交差点で信号が赤に変わった直後などにエンジンを切るようにしています。

ポイント

車の駐車時間が5秒以上になるときは、エンジンを切ると省エネ効果があります。

節電の夏 いまこそ エコ生活!

浜岡原子力発電所(静岡県)の運転が停止され、この夏、電力不足が見込まれます。そんないまこそ、毎日の生活や、行動を見直し、省エネルギー・省資源化に取り組むエコ生活を始めてみませんか。

今号では、環境学習などを行っている団体「しぜん・ふしぎ・ワンダーランド」で活動する大西和美さんご夫婦のエコ生活をご紹介します。

☎ 環境対策室 ☎ 63-7492



大西 和美さん・良明さん(桔梗が丘西)

お風呂 家族で続けて入る シャワーは必要な時だけ



CO₂削減量 116.1kg 節約金額 約9,660円

入浴は、先入った人との間隔をあけないようにしています。また、シャワーで頭や体を洗う時には、こまめに止め必要な時だけ使うようにしています。

ポイント

- ・浴槽には必ずフタをする
- ・使用後は、種火や電源を切る
- ・ドライヤーを使う前にタオルで髪をよく拭く

冷蔵庫 詰め込み過ぎない 無駄な開閉はしない



CO₂削減量 19.1kg 節約金額 約1,190円

週末には冷蔵庫の中が、すかすかになります。パンに使うもの、ご飯に必要なものを左右に分け、開閉時間を短縮しています。

ポイント

- ・ずっと前の食べ残しが入っていませんか
- ・常温で保存できるものを入れていませんか
- ・熱いものは冷ましてから入れる

買い物 バラ売りで買う 地元産のものを買う



包装の少ない、バラ売りのものを買うように心掛けています。また、晴れの日、散歩もかねて歩いて買い物に行くこともあります。

ポイント

包装材にもエネルギーが使われています。バラ売りなどでごみの減量にもつながります。また地元産のものは、輸送に必要なエネルギーが少なく済みます。

7月17日(日)~23日(土)は厳しい電力需給状況が想定されています(中部電力管内)

特に月曜日から水曜日の午後1時から4時までの間、特に厳しい電力需給状況が想定されます。皆さんの節電のご協力をお願いします。

**市役所も節電実施中(目標▲5%)
ご理解をお願いします**

市は、本年度の電力使用量を前年度比又
イナス5%を目標に節電などの取組みを実施
中です。来庁される皆さん、ご理解とご協
力ををお願いします。

- ▼空調の設定温度は28度に設定しています。
- ▼照明の間引きを行っています。
- ▼クールビズを早期化・長期化で実施して
います(5月9日(月)～10月31日(日))。
- ▼市役所や保健センターなどで緑のカーテ
ンを活用しています。
- ▼7月7日、職員442人が徒歩や自動車の
相乗りなど「エコ通勤」を実施しました。
また、午後8時以降、市庁舎の「ライト
ダウン」を実施しました。

☎ 環境対策室 ☎ 63-7492

地域で取り組むエコ「ゴーヤ緑のカーテンでエコ&絆づくり」

桔梗が丘自治連合協議会快適環境部会
では、昨年からゴーヤの苗を配布し、地球温暖
化防止の取組みを行っています。今年は、5
月8日(ゴーヤの日)に2,000株のゴーヤ
の苗を用意し、約600家族と公共施設に配
布しました。

「ゴーヤで作る緑のカーテンで節電効果も
期待していますが、作物をつくることによる
いやしの効果や、同じものをつくることで、
ご近所でゴーヤの成長の話をするなど地域の
絆が深まってほしいですね」と快適環境部会
長の加納康嗣(やすつぐ)さんは話します。

今後、「ゴーヤ料理の作り方教室」や「育
てたゴーヤの自慢展」の開催、食べきれなく

なったゴーヤを公民館に集めて「持ち帰りコ
ーナー」を開設予定。定員のある「ゴーヤ料
理の作り方教室」に参加できなかった人には、
桔梗が丘公民館でレシピが配布されます。詳
しくは、桔梗が丘公民館(☎65-1206)へ



桔梗が丘公民館の「ゴーヤ緑のカーテン」

**エコ生活を始めても、健康第一!
熱中症に気をつけましょう**

節電は大切ですが、熱中症にならないように気をつけたいものです。
昨年市内では、熱中症により59人が救急車で搬送されました(熱中症
の疑いを含む)。熱中症は、適切な予防をすれば防ぐことができます。
正しい知識を持ち、熱中症による健康被害を防ぎましょう。

熱中症とは…

体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温調節機能がうまく働か
なくなったりすることで次のような状態になることを熱中症といえます。
Ⅰ度(応急処置で対応できる軽症) / めまい・失神(立ちくらみ)、筋肉痛・
筋肉の硬直(こむら返りなど)、大量の発汗

Ⅱ度(病院への搬送を必要とする中等症) / 頭痛、気分の不快、吐き気、
嘔吐、倦怠感、虚脱感(体ぐったりする、力が入らないなど)

Ⅲ度(集中治療の必要性がある重症) / 意識障害・けいれん・手足の運
動障害(呼びかけへの反応がおかしい)、高体温

※Ⅰ度からⅢ度の順で起きるとは限りません。いきなりⅢ度の状態にな
ることもあります。

熱中症が起こりやすい環境

- ☐気温・湿度が高いとき
 - ☐風がないとき
 - ☐急に熱くなったとき
 - ☐日差しや照り返しが強いとき
- ※屋外だけでなく、就寝中など室内で熱中症を発症することがあります。
また、下痢など体調の良くない人は熱中症になる可能性が高まります。

予防法：水分補給と暑さを避けること

- ☐水分をよくとりましょう(屋内でも水分をこまめにとりましょう)
- ◎スポーツや作業をするときは、スポーツ飲料
などで水分を補給しましょう。
- ◎アルコールでは水分補給になりません。アル
コールは脱水症状を進めます。
- ☐決して無理な節電をせず、適度に扇風機やエア
コンを使用しましょう。
- ☐外出時は、日陰を選んで歩いたり、日傘や帽子
を着用したりしましょう。



高齢者・乳幼児は特に注意してください

- ☐熱中症患者の約半数は65歳以上の高齢者です。高齢者は汗をかく能
力が低下し、のどの渇きを感じにくいので、のどの渇きを感じなく
ても、こまめに水分を補給しましょう。
- ☐乳幼児は、体温調節が未発達です。短時間でも車内などに放置しないで

応急処置：涼しい場所へ避難、体を冷やす、水分・塩分補給

- ☐風通しのよい日陰や、できればエアコンの効いた室内へ避難させる。
- ☐衣服を脱がせ、体を冷やす(首や脇の下、股関節を氷などで冷やす)。
- ☐意識がはっきりしているときは冷たい水を与える。※大量に汗をかい
ている場合は、スポーツ飲料や食塩水(1ℓに1～2gの食塩)を与える。
- ☐自力で水が飲めない、意識がない場合は、救急車を呼んでください。

☎ 健康支援室 ☎ 63-6970

夏休みの間に予防接種を済ませましょう!

麻しん・風しん混合ワクチン、二種混合(ジフテリア・破傷風)の予防接種

下記の対象者は、自己負担なしで受けられま
す。(平成24年3月31日まで)

●麻しん・風しん混合ワクチン第2期・第3期・
第4期

対象 【第2期】保育所年長組に相当する年齢
(平成17年4月2日～平成18年4月1日生まれ)

【第3期】中学1年生(平成10年4月2日～平成
11年4月1日生まれ)

【第4期】高校3年生に相当する年齢(平成5年4
月2日～平成6年4月1日生まれ)

※麻しん・風しんワクチンは1回の接種では十分
な抗体ができないため2回目の接種が必要で
す。幼児期に1回目を接種した人に、第2期か
第3期か第4期を2回目として受けていただき
ます。

●二種混合(ジフテリア・破傷風)第2期予防接種
対象 小学6年生(平成11年4月2日～平成12年
4月1日生まれ)

※乳幼児期に実施した三(二)種混合第1期予防
接種の追加接種です。

乳幼児期に第1期(基礎免疫)を接種した免
疫(抗体)が弱くなる12歳前後に追加接種を
して、免疫の上昇を図ります。

乳幼児期に第1期を受けていない、または1
回もしくは2回しか接種していないお子さんは
小児科医にご相談ください。小学6年生で、第
1期の予防接種を受ける場合は保護者の責任の
もとで、個人接種(有料)となります。

※対象者で接種していない人は、4月に送付した予
診票を持って指定医療機関で接種してください。

☎ 健康支援室 ☎ 63-6970

**「滝之原市有地公募売却」
への参加事業者を募集**

市の経済活性化・雇用創出を図ることを
目的に、滝之原にあ
る市有地を売却しま
す。

公募要項は、7月
19日(金)から市役所
4階管財室で配布し
ます。市ホームペー
ジからも出力可
能です。

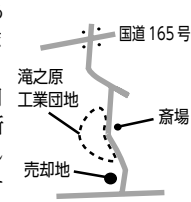
売却地 滝之原 3905番 他18筆
(31,460.99㎡)

最低売値 1億2,000万円

応募期間 8月22日(日)～9月16日(金)

※応募者資格要件など詳しくは市ホームペ
ージをご覧ください。お問い合わせ先へ

☎ 管財室 ☎ 63-7336



なばり市議会だより

no. 61

平成23年7月
発行■名張市議会

●議会広報特別委員会 ●三重県名張市鴻之台1-1 ● 63-7834~5 FAX 64-8870 ● gikai@city.nabari.mie.jp



鮎の解禁

平成23年6月定例会

一般会計補正予算1億2510万円を可決

平成23年度一般会計予算総額252億2900万円

6月定例会(第347回)は、6月13日開会、29日開会の17日間の日程で行われた。

提出された議案などは、平成23年度一般会計補正予算(第2

号)のほか、東日本大震災被災者の負担軽減を図る地方税法の改正に伴い、名張市市税条例の一部を改正する条例の専決処分の承認が1件、地方自治法の一部改正に伴

い、名張市住民投票条例の一部を改正する条例の制定が1件、請願1件、耐震工事請負契約の承認1件、議員提出議案3件、人事案件1件である。本会議、常任委員会では慎重審議し、議案について原案どおり可決。請願は、不採択とした。議会推薦の農業委員会委員を決定した。

補正予算

一般会計は、3日間行われ10議員が質疑を行い、市政全般にわたり当局の考えをただした。

補正予算は、一般会計のみで1億2510万円の増額補正である。歳出では、外国人住民に係る住民基本台帳法改正に対応するためのシステム改造等経費7120万

臨時会

第346回臨時会は、4月27日、1日の日程で行われた。

提出された議案は、専決処分した名張市国民健康保険条例の一部を改正する条例の承認と、平成23年度名張市一般会計補正予算(第1号)および、前市長に対する損害賠償を求める訴えの提起について3件の議案が上程された。

補正予算の内訳は、東日本大震災支援事業に伴う5530万円と、斎場用地に係る土地売買代金請求事件での控訴審判決に伴う地権者への支払代金3億660万円である。

議員から質疑・討論のあと、ただちに採決が行われ、いずれも可決された。

円、がん無料検診推進事業の実施経費790万2千円、不適正排出ごみ処理事業費908万4千円、市営住宅跡地の有効活用を図るための土地積更登記業務委託料281万3千円、(仮称)総合教育センター構想策定委員会の開催経費55万円などである。

歳入では、国庫支出金としてがん検診推進事業費補助金998万2千円、県支出金として緊急雇用創出事業臨時特例交付金908万4千円などである。新たな市債は、児童福祉施設整備事業債・農業公園整備事業債・公民館整備事業債であわせて800万円、そのほかに、200万円の教育費寄付金が計上された。

補正予算は6人が質疑を行い、熱心な議論が展開された。

森脇 和徳

「訴状について」

Q 前市長を提訴するにあたり、名張市が牧場主に支払った遅延損害金を含んだ2億4941万4130円を請求しているが、遅延損害金が発生した原因は、名張市が支払いを求められていたのに支払わなかったからであり、その起算期日は、平成20年9月12日と確定判決で判示されている。よってそこに前市長の意思は介在していないと考えるべきだ。

A 事態の一連の責任は、前市長が契約を締結した責任によって生じた損害であり、遅延損害金も包含されるものと考えている。市の訴えが認められるものと確信している。

一般質問

質問は議員から提出された原文を尊重し、編集して掲載しています。

「心風含」森脇 和徳

二重投資の責任は

答弁 判断に誤りはない

Q 市長は斎場問題において、政治生命をかけて「円満解決と合意契約を果たすので、二重投資にならない」と言っていた。市長が議会で説明してきた大前提が崩壊したが、どのように考えているのか。

A 当時、新斎場の早期着工が求められており、さまざまな状況を勘案して、位置変更を決定した。この選択肢しかなかった。判断に誤りはないと確信している。



滝之原市有地

裁判の進め方は疑問

答弁 弁護士と協議した

Q 前市長を相手取り、損害賠償請求訴訟を提訴したが、訴状の内容には問題がある。このままでは名張市に不利だ。考え直すべきではないか。

A 顧問弁護士と慎重に協議した結果の訴状である。名張市の訴えが認められるものと考えている。

公明党 石井 政
市の防災

答弁 防災機能を充実

Q 市内のダム耐震は大丈夫か。初動時の自動・共助が重要と考える。学校施設は災害時の避難場所となり、自主防災組織の拠点ともなる。間仕切りなど生活空間の確保が大切。防災機能の現状を問う。

A 日本でダムが地震で決壊した事例はない。東日本大震災はM9だったが、コンクリートダムは壊れていない。災害時は地域コミュニティが機能したところが人的被害が少ない。地域防災訓練を行っているところもあるが全てでない。訓練の重要性を啓発する。各学校に防災無線・発電機などを配備。簡易トイレは市で保管している。



備蓄倉庫

Q 買ひ物支援事業

答弁 地域流通機能を研究。高齢化が進み、買ひ物難民が増加している。地域

商店街の衰退や店舗の廃業で地域に根ざしたお店が減少している。経済産業省の「買ひ物弱者応援マニュアル」で、全国の取組みを紹介し事業の推進を啓発している。市は、買ひ物弱者となる高齢者などが安心して買ひ物ができる仕組みを構築すべきだ。

A 市内大型スーパーによる宅配や買ひ物バス、地域のコミュニティバスの運行などが行われている。住民の支え合いによる店舗経営や移動販売車の導入など、県の支援策「地域流通機能の維持・確保事業」がある。地域や事業者、県と連携しながら活用について研究していく。

Q 公共下水・ゴミプラ・農業集落排水・合併浄化槽など、排水処理事業は事業者も違えば手法も違い受益者の初期負担も異なっており、農集間だけでも違う。公共下水の上下水道制に統一しようとする意図は理解するが、住民負担はこれだけでは平等にならない。農集間の格差は正が先だ。料金体系を変更するには、値上がり世帯の減免も考慮が必要だ。

Q 赤目南部農集完成の平成24年4月を目途に定額制から従量制に変更する。大量に水道水・井戸水など使用の場合はメーターを設置していただく。複数世帯は負担増になるが、4人世帯以下は下がる。日常管理業務については今後検討する。

「みらい」川合 滋
下水処理の平等化

答弁 処理料金の統一

Q 公共下水・ゴミプラ・農業集落排水・合併浄化槽など、排水処理事業は事業者も違えば手法も違い受益者の初期負担も異なっており、農集間だけでも違う。公共下水の上下水道制に統一しようとする意図は理解するが、住民負担はこれだけでは平等にならない。農集間の格差は正が先だ。料金体系を変更するには、値上がり世帯の減免も考慮が必要だ。

Q 赤目南部農集完成の平成24年4月を目途に定額制から従量制に変更する。大量に水道水・井戸水など使用の場合はメーターを設置していただく。複数世帯は負担増になるが、4人世帯以下は下がる。日常管理業務については今後検討する。

資源ごみの扱い

答弁 今後調査研究

Q 容リプラの資源回収は市民に定着したと思われるが、不適切排出も多い。改めて食品付着の有無、不適切物の除去の説明PR実施が必要だ。その他商品プラもRPF*化などが可能で資源ごみだ。小型家電も貴金属・レアメタル*などを含み資源ごみだ。市民のごみ処理料金負担の軽減、資源リサイクルの観点から、資源化無償回収が必要だ。

A 容リプラ回収も資源化率は50%弱、不適切排出が多い。水洗いの啓発など資源化率の向上に努める。その他商品プラは破砕後金属のみ資源として回収が、資源回収を検討する。小型家電についても資源回収の先進地事例もあり今後調査研究していく。

Q 市民の要望が複雑、多様化するなか、退職者不補充により短期雇用職員が多くなり、個人情報が多い職場、健康福祉部で構成職員の34%、市民部で27%の短期雇用職員が配属されている。庁内職員構成では、24%の短期雇用・再任用職員が雇用されて事務が遂行されている。今日の若者の雇用情勢は厳しく、求人倍率は0.5程度。職員年齢構成の不均衡を防ぐためにも、住んで良かったと思える名張の環境を提供するためにも、平成24年度の職員採用について増員を協議されたい。

希望プラン 高田 裕嗣

答弁 採用計画は7月に

Q 市民の要望が複雑、多様化するなか、退職者不補充により短期雇用職員が多くなり、個人情報が多い職場、健康福祉部で構成職員の34%、市民部で27%の短期雇用職員が配属されている。庁内職員構成では、24%の短期雇用・再任用職員が雇用されて事務が遂行されている。今日の若者の雇用情勢は厳しく、求人倍率は0.5程度。職員年齢構成の不均衡を防ぐためにも、住んで良かったと思える名張の環境を提供するためにも、平成24年度の職員採用について増員を協議されたい。

A 行政事務に支障を来さないよう、専門職を含め、組織の維持向上のために一定の職員確保は必要。専門職を含め検討する。

消防3署所で適正か

答弁 救急の必要性は認識

Q 東日本大震災においては、多くの自治体で、避難広報活動に消防署が最初に出動した。市民がお世話になる救急や火災時など、暮らしの安心・安全を託されているのが消防だ。西部地区も多大な支援をいただいている。しかし、署所は中学校配置状況より鑑みると名中域に署を、桔梗中・北中域に分署、南中域に出張所を配置。赤中域、西部域は遠方より出動となる。地域人口が多いとはいえ、署と分署間2500メートル。格差無く安心感の持てる常備消防所の配置を。

A 署所の配置は、概ね一万人を基準にしている。高齢化社会を迎え、救急については将来必要と認識している。平成25年には検討を。

「清風プラン」常後朋子
鳥獣害対策について

答弁 粘り強い対策と支援

Q 宇陀・名張地域鳥獣害広域防止対策協議会で取り組んでいる、サル追い払い犬の育成状況は、名張市猟友会の有害鳥獣対策の貢献度と、市の支援策を問う。

A 宇陀市との、広域防止対策協議会で取り組んでいるモンキードッグと飼い主の定期的な講習会を継続的に開催。有害鳥獣には、農業者の防護柵などの設置が進んだことにより減少しているが、今後も粘り強く、地域に合わせた対策に取り組む。猟友会の皆さんには、市の事業委託団体としての役割を担い、鳥獣被害軽減に向けた個体数調整など、重要な役割を果たしていただいている。今後も鳥獣害対策の核となっていたらという支援する。

18歳までつなぐ教育

答弁 教育のまちづくり

Q 0歳から18歳までの子育て支援策の掲げる理想と現実をどうとらえるか。学校が地域の支えとなる大きな存在であることについてはどう考えるか。

A 「産み育てるにやさしい名張」を土台とし、スピード感を持って取り組む。社会背景・環境の変化を踏まえ、さまざまな分野にまたがり、相互連携・補充をしていく。名張市の子どもや学校の現状・課題などを把握する。目指す教育、子ども像とはどのようなものかをしっかりと示し、生きる力につながる集団の厳しさ、楽しさを伝える。子どもを中心に据えての学校づくりを目指す。

「みらい」幸松孝太郎
中央部のまちづくり

答弁 部署など組織を検討

Q 名張市中央部のまちづくりは、現在、空き店舗・空き地が多い旧市街地や、一向に進まない駅前再開発、アパート住居地域の新しいまち(中央西)と課題が多い。方向性が市民に見え

てこないのは、ブランドデザインがないからだ。そのためにはあらためて、庁内で総合的な取組みができるようにすることが必要だ。

A 市としては、市街地機能の充実に向け、関係部局とも連携し、今後、市民や事業者の皆さんと協働の仕組みづくりの検討を進める。総合的な取組みをするための部署新設など、平成24年4月に向けて組織を検討していきたい。



ソーラーパネル

新エネルギー政策を

答弁 県と連動して策定

Q 原発依存から太陽光・バイオマス発電などの再生可能エネルギーへの転換が求められている。名張市総合計画の「新エネルギーの導入・有効活用」施策が一向に進んでいない。原因は「新エネルギービジョン」が策定されていないからであるが、いつ策定するのか。

A 名張市総合計画による新エネルギーの導入促進を考慮した「新エネルギービジョン」策定については、現在三重県において策定が進められており、平成

*RPF…廃棄物固形燃料 (refuse paper and plastic fuel)

レアメタル…希少金属

23年度内には取りまとめたいとしている。国・県におけるエネルギー政策の見直し動向を見極め、県と連動して「新エネルギービジョン」策定の検討を進めたい。

【無会派】田合豪
学校の猛暑対策

答弁 状況をみて検討

Q 平成22年の夏の猛暑は、記録的なものだった。暑さに弱いのは、高齢者や子どもだ。それぞれの学校で対策が講じられたが、検証をしたのか。伊賀の公立高校では、PTAの負担で、エアコンが設置された。保護者負担で、エアコンの設置を求められたとき、管理者として許可するのか。市内の小中学校にエアコンの設置を求める。

A 22年の検証はした。幸い重篤な患者は出なかった。プレハブの4教室・給食室・保健室・パソコン教室などには、エアコンを設置している。生徒数や教室数が異なるので、保護者負担では難しい。23年の状況をみて検討する。

市民の税金を大切に
答弁 総合的に検討する

Q 平成23年度から市税の全期前納納税奨励金が廃止された。今までは、全期前納の納付書が入っていたが、23年は4期分の納付書のみになっている。納付を促すためにコンビニ収納も始まったが、1回の手数料は56円であり、コンビニで全納すると224円必要だ。全納用1枚の納付書だと、市負担168円の手数料が軽減できる。額は少ないが、銀行でも同じだ。市のお金は市民の血税だ。全納の納付書を24年度から入れる。

A 県内の市では、全納の納付書を付けている市はない。付けると重複して納税されることを考えられる。手数料などを考え、総合的に検討する。

【清風クラブ】吉田正己
青少年健全育成は

答弁 各種団体と連携協働

Q これまで都会でしか発生しなかった事案が、地方都市でも起っている。ライオンズクラブは、労力と資金を提供し、小学生の健全育成に取り組んでいる。市は、本事業である「ライオンズクエスト・思春期のライフスキル教育プログラム」の認識があるのか。

A 市では、平成21年に研修会が実施され、市内の小中学校の教職員と保護者が参加した。今後、学校だけでは解決の難しい問題について、学校と地域・家庭の連携がますます必要となる。青少年の健全育成を推進している各種団体と、更に連携・協働し、教育環境を整えていく。

通学道路の安全対策
答弁 三重県と協議する

Q 県道赤目滝線は、地元の生活道路であり、市内外から多くの観光客車両も通行する。特に赤目口駅から赤目小学校までの300メートルは、児童も通行し、過去に数件、事故も発生しており大変危険である。歩道や

ガイドレールなど、安全確保の対策検討を望む。

A 赤目口駅より赤目小学校までの300メートルの区間は、幅員が狭いのがネックである。現在、県道赤目滝線柏原区画の計画が進行中であるが、本計画と共に三重県と協議・検討をする。



県道赤目滝線

【日本共産党】橋本マサ子
原発発への転換を

答弁 有限から無限へ努力

Q 東日本大震災は、未曾有の被害だ。地震や津波の発生は、私たちの手で調整できないが、原発は、その時々々の政治のあり方で阻止できる。危険性の指摘に耳をかさずに、電力を原発に依存してきた政治の責任は大きい。このまま続けると、浜岡原発から185キロメートル、福井原発からは105キロメートルしか離れていない名張市は、同様の災害が起こった時に大変な事になる。日本も自然エネルギーへと転換すべきだ。市でも放射線量を測定して欲しい。

A 「脱原発」と自然エネルギーへの転換の方向性は同じ思いだが、ただには困難だ。放射線量は県が毎日測定しているため、異常が出たら市でも測定する。

総合的な交通対策
答弁 平成23年度中に計画

Q マイカーの普及で公共交通のサービスの普及が低下した。これを背景に「地域公共交通活性化法」がつくられ「交通は、日常生活の移動・経済活動・福祉・教育・観光・環境分野に貢献し、市民生活に欠かすことができない大切な役割を果たしている」として、自治体に公共交通の活性化と再生に取り組むことを義務づけた。総合的なまちづくりの「環」として取り組みをするべきだ。

A 22年度から「名張市総合都市交通マスタープラン」の策定に取り組んでいる。今後、学識経験者や商工業、福祉・地域づくり、交通事業者などと素案を作り、パブリックコメントのあと、23年度中に計画をまとめる予定。

【公明党】細矢一宏
被災者支援システム

答弁 具体的導入を図る

Q 東日本大震災を目的とした生活の求め、市に想定外に及ぶ危機管理を望んでいる。災害時、被災者の状況把握と支援を迅速に行うため、東日本大震災で実績が確認され、初期・運用費用がかからない「被災者支援システム」の導入を求める。

A 市民の生命と財産を守ることも市の責務である。想定外についても考えていかなければならないと認識している。「被災者支援システム」の有用性は十分理解している。有効に活用できるように、全

庁的な運用を構築し、今後、具体的な導入を図る。

新落札方式は
答弁 価格と技術評価

Q 世界的経済危機が続くなか、市内産業を保護・育成し、市の事業費を、市内で循環する仕組みが必要である。貢献度評価や環境配慮契約の考えが、現在進めている総合評価落札方式に生かされているか。本方式の適用事業範囲を問う。

A 環境問題や地域活性化、さらには市内産業の育成を念頭にした方式の一つとして、総合評価落札方式を検討してきた。価格だけでなく、技術評価なども加え、市内本支店業者に重きをおく。総合的に業者を決定する。7月に試行導入し、検討を重ねていく。

その他の質問
三原淳子

「放課後児童対策」

Q 市内全域で放課後児童クラブが公設民営で運営されているが、児童数にあわせた広さの確保や施設の整備は今後どう進めるのか。学童保育を利用したいと望む児童・保護者が安心して利用できるように、地域運営委員会への支援をして、指導員の身分保障と利用料の軽減を図れ。

A 今回の補正で県の補助金を利用し、老朽化した空調の整備を行う。高まるニーズにあわせ増設と改修を順次行っている。国の支援施策を受け、利用料の軽減を検討する。

浦嶋陽介
学童保育の時間延長

Q つつじが丘小学校区の住民から、学童保育を午後7時まで延長できないかと相談を受けた。小学校の学童保育は、基本は午後6時までだが、各地域の運営により異なる。共働きの世帯が増えて延長を望む声があるが、市として延長を推進する必要性があるのか。

A 6月14日にアンケートを実施した。土・日曜日の要望があったが、平日延長の要望はなかった。再度調査を行い要望があれば前向きに検討する。



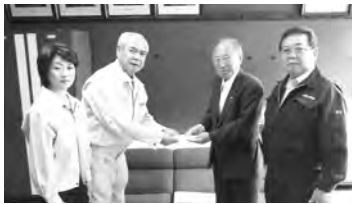
放課後児童クラブ

富田真由美
「がん対策の推進」

Q 補正予算に計上されているがん対策の内容と、市においての状況、子宮頸がん予防ワクチンの接種状況を問う。子宮頸がん予防ワクチンは、半年間で3回の接種が必要だが、予防ワクチンが足りない状況があり、助成期間の救済措置をすべきだ。

宮城県塩竈市を訪問

6月7日・8日、東日本大震災で甚大な被害を受けた宮城県塩竈市に名張市議会を代表して柳生議長、吉住副議長、田中事務局長が被災状況の視察と、本市から派遣されている職員への激励に訪問しました。



義援金を塩竈市議会議長、副議長に手渡す



名張市議会から義援金30万円を塩竈市議会に届けました。震災では多くのものが失われましたが、「住民間の絆」は残っていました。1日も早い復旧、復興をお祈りいたします。

可決した議案

(第346回臨時会)

- 報告第1号 専決処分した事件(名張市国民健康保険条例の一部を改正する条例)の承認について
- 議案第47号 平成23年度名張市一般会計補正予算(第1号)について
- 議案第48号 訴えの提起について

(第347回定例会)

- 報告第2号 専決処分した事件(名張市市税条例の一部を改正する条例)の承認について
- 議案第49号 名張市住民投票条例の一部を改正する条例の制定について
- 議案第50号 平成23年度名張市一般会計補正予算(第2号)について
- 議案第51号 赤目中学校屋内運動場耐震補強及び改修工事(建築)請負契約の締結について
- 議案第52号 人権擁護委員の推薦について
- 議員提出議案第3号 名張市議会の議決すべき事件を定める条例の一部を改正する条例の制定について
- 議員提出議案第4号 東日本大震災の復興支援と総合的な復興ビジョン策定を求める意見書の提出について
- 議員提出議案第5号 公立学校施設における防災機能の整備の推進を求める意見書の提出について

請願について

- 請願第1号 「子ども・子育て新システム」に基づく保育制度改革に反対する意見書提出を求める請願書 →不採択

表決が分かれた案件

議案番号など	無党派		心風会		日本共産党		希望クラブ			みらい			公明党			清風クラブ			
	田合	森脇	永岡	三原	橋本	豊岡	浦嶋	高田	川合	幸松	富田	細矢	吉桂	石井	常俊	森岡	吉田	福田	山下
議案第48号	×	退	○	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願第1号	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

議長 柳生大輔(会派:みらい)は採決に加わりません。 ○は賛成した議員、×は賛成しなかった議員、退は退席した議員

インターネットで会議録を見ることができます

名張市議会、名張市議会事務局(市役所ホームページ内)のホームページからアクセスできます。 <http://www.city.nabari.lg.jp/gikai/>

おことわり

議員のお祝い金などの寄付行為につきましては、公職選挙法により禁止されています。皆さまのご理解をお願いします。

ご意見・ご要望をお待ちしています

議会広報特別委員会(議会事務局 ☎ 63-7835)

Q 特別支援学級の中で、さらに支援が必要とされる児童に対して、自立支援員が配置されている。現在、市内小中学校で25人の自立支援員が学校生活の補助をしている。学校現場では、

A 平成23年度より、40歳、60歳を対象に、大腸がんの検診無料クーポン券を配布し検診実施を予定。子宮頸がんの予防ワクチンは、7月ごろに入る予定で、救済措置をとり、学校でもワクチン接種の目的と効果の徹底を図る。

豊岡千代子 「自立支援員の配置」



さらに補充を求める声があり、教育委員会の対応を問う。

A 自立支援員の配置については、教育委員会の立場から、調査し、さらに学校現場の意見も参考にしながら行っており、現状で問題はないと思う。しかし必要に応じて年度途中でも検討はする。

議会の動き

5月24日(火)

第142回三重県市議会議長会定期総会を名張市で開催し、各議案について審議をおこないました。



定期総会風景

6月29日(水)

全国および東海市議会議長会会長から、永年(20年)市議会議員の職にある者の表彰として、柳生大輔議長、橋本マサ子議員に表彰状の伝達をおこないました。

7月7日(木)

地域づくり代表者会議と産業建設委員会との懇談会を開催し、下水道・集落排水事業等の料金改正、地域資源を活用した観光対策について意見を交換しました。



開会時間は午前10時からです。ぜひ、傍聴にお越しください。一般質問はケーブルテレビで放映されます。

9月 議会の日程(予定) ※日程を変更する場合があります。

9月 6日(四) 開会	16日(金) 決算特別委員会(一般・特別会計)
9日(日) 一般質問	20日(月) 決算特別委員会(企業会計)
12日(水) 一般質問	21日(火) 総務企画委員会
13日(木) 一般質問	22日(水) 教育民生委員会
14日(金) 補正予算	26日(日) 産業建設委員会
15日(土) 決算	29日(水) 採決

みえのこども応援プロジェクト「わくわく〜チャレンジタマ〜」
内容 いろいろな仕事の体験、手づくり名刺の交換など
対象 県内在住の小・中学生
日時 7月30日(土)午前10時〜午後4時 ※入場は午後3時まで
◎参加無料。申込不要
☎059-224-2269
場所 ゆめドームうえの(伊賀市ゆめが丘1)

市民陸上競技大会兼マスターズ 陸上競技大会参加者を募集

日時 8月20日(土) 午前8時30分受付開始
※雨天の場合は8月27日(土)
場所 市民陸上競技場(夏見)
対象 小学3年生以上
参加費 小・中学生200円、高校生300円、
一般・マスターズ500円 ※当日徴収
申込 8月7日(日)までに総合体育館に備え付け
の申込用紙に必要事項を記入し、同窓口へ
☎市陸上競技協会(川合) ☎090-7437-5415

リフレッシュエアロビクス 参加者募集

日時 8月10日から10月26日までの毎週水曜
日 午前10時〜10時45分
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
講師 要 晴香さん 定員 20人 ※先着順
参加費 4,000円(12回)
申込 7月19日(日)以降に参加費を添えて武道交
流館いきいきへ
☎ 武道交流館いきいき ☎62-4141

平和を、仕事にする。 自衛官募集

募集職種
▼航空学生…高卒(見込含)21歳未満の人
▼一般曹候補生…18歳以上27歳未満の人
▼自衛官候補生…18歳以上27歳未満の人
受付機関 8月1日(日)〜9月9日(金)(必着)
※自衛官候補生の男子は年間を通じて募集し
ています。
☎ 自衛隊伊賀地域事務所 ☎21-6720

年金 通信

**国民年金 こんな時にはこんな手続きを
しなければなりません。届出を忘れると将来年金額
が少なくなったり、受け取れない場合があります。**

<第1号被保険者> 自営業者・学生・フリーター・無職の人など
▼就職して、厚生年金や共済年金に加入⇒勤務先へ届出を
▼配偶者(第2号被保険者)に扶養されるようになった
⇒配偶者の勤務先へ届出を

<第2号被保険者> 会社員や公務員など厚生年金や共済年金に加入し
ている人
▼退職した⇒市役所1階保険年金室へ届出を
▼退職して配偶者(第2号被保険者)に扶養されるようになった
⇒配偶者の勤務先へ届出を

<第3号被保険者> 第2号被保険者に扶養されている配偶者
▼就職して、厚生年金や共済年金に加入⇒勤務先へ届出を
▼配偶者の扶養から外れたときや離婚したとき
⇒市役所1階保険年金室へ届出を
▼配偶者が退職したとき⇒市役所1階保険年金室へ届出を
▼配偶者(第2号被保険者)が65歳になったとき
⇒市役所1階保険年金室へ届出を
▼配偶者が会社を変わったとき⇒配偶者の勤務先へ届出を
<20歳になったとき>
▼第1号被保険者に該当⇒市役所1階保険年金室へ届出を
▼第3号被保険者に該当⇒配偶者の勤務先へ届出を
◎詳しくは津年金事務所(☎059-228-9188)か保険年金室(☎63-7445)へお問い合わせください。

年金相談 日時 8月9日(火)・23日(火) 午前10時〜午後3時(受付は午後2時45分まで)
場所 産業振興センターアスパ(南町) ☎ 保険年金室 ☎63-7445

介護保険料納入通知書を交付 します

7月中旬に、65歳以上の人に対して介護保
険料納入通知書を交付します。これは、平成
22年中の所得などにより確定した平成23年
度の介護保険料額をお知らせするものです。
特別徴収(年金からの天引き)の人には青
色のがきで、普通徴収(納付書または口座
振替にて納付)の人には封書(中の納入通知
書は茶色)で通知します。
☎ 高齢・障害支援室 ☎63-7599

事業主の皆さんへ 退職金共済にご加入ください

中小企業退職金共済は、単独で退職金制度
を持つことが困難な中小企業が、従業員(パ
ート含む)の退職金のために加入する、国が
運営する退職金制度です。掛金は全額非課税
で、新規加入や増額時に国から掛金の助成を
受けることができます。また平成24年3月末
で廃止となる適格退職年金の移行先のひとつ
ともなっています。家族従業員も一定の要件
を満たせば加入できます。
◎商工会議所が運営する特定退職金共済もあ
ります。詳しくは名張商工会議所(☎63-
0080)へ
◎市は従業員10人以下の小規模企業者を対
象に掛金の一部を新規加入から3年間補助
しています。詳しくは商工観光室(☎63-
7648)へ
☎ 中小企業退職金共済事業本部
☎03-3436-0151

アドバンスコープ ADSホール 催物

■ 観阿弥創座の地「なばり夏能」
日時 8月6日(土) 午後3時〜5時(予定)
※事前学習 午後1時30分〜2時30分
◎入場無料 岡文化生涯学習室 ☎63-7892

■ 小野バレエスタジオ発表会 ◎入場無料
日時 8月21日(日) 午後2時30分〜5時30分
☎ 小野バレエスタジオ ☎65-0504

■ Stage Concert Vol.11 ピアノ:渡辺千栄
日時 8月26日(金) 午後7時〜8時
入場料 800円
☎ アドバンスコープADSホール ☎64-3478

■ 中学生のメッセージ2011(第33回少年
の主張三重県大会) ◎入場無料
日時 8月28日(日) 午後1時〜4時10分
☎ 財団法人三重こどもわかもの育成財団
☎0598-22-4911

離乳食の進め方や試食
生後5ヵ月からの離乳食教室
日時 8月3日(水) 午後2時〜3時30分
場所 保健センター(朝日町)
◎健康支援室(☎63-6970)へ要予約

最低賃金への対応に関する 中小企業相談

最低賃金に対応した賃金の引き上げに向け、
課題に取り組む中小企業主を対象に無料相談窓
口を設置しています。詳しくは問い合わせ先へ
☎ 三重労働局労働基準部賃金室 ☎059-226-2108

平成22年度「情報公開制度」運用状況を 報告します

公文書公開請求実績【公開率…98.1%】
・請求件数…116件(取り下げ2件を含む)
・公開…81件、部分公開…23件、文書不存在…2件、非公開…8件
・異議申立…6件
◎審議会などの会議も公開
開催回数…64回(全部公開…23回、一部公開…9回、非公開…32回)、
のべ傍聴人数…32人
※会議録は市ホームページで公開しています。
☎ 総合窓口センター ☎63-7416

「小学校外国語活動ボランティア養成講座」 受講者募集

日時 7月30日(土) 午後1時30分〜3時30分
場所 名張教育会館(すずらん台東3)
対象 18歳以上で小学校での外国語活動のボランティアに関心のある人
講師 小林京美さん(J-shine英語指導者育成トレーナー)
申込 7月29日(金)までに、電話で問い合わせ先へ ◎受講無料
☎ 教育研究所 ☎68-8801

実践 高齢者や足腰に不安を感じている皆さんへ 「寝転んで筋トレ」参加者募集

簡単にできる運動で筋力アップしませんか?
開催日 毎週木曜日午前10時〜11時 場所 滝の原公民館
対象 高齢者や足腰に不安を感じている人
参加費 1回100円 別途テキスト代100円必要
申込 電話で問い合わせ先へ
☎ NPO法人ナルク・伊賀名張生きがいクラブ(岡田) ☎64-8111

次号予告
審査委員による公開レコーディング

9事業所を市消防団協力事業所に認定 家々の話題

市は、市消防団に在籍する団員が相当数勤務している事業所や消防団活動に積極的に協力している9事業所(※)を、名張市消防団協力事業所に認定し、6月28日、表示証を交付しました。今後、多くの事業所の協力により消防団員が入団しやすく、活動しやすい環境整備が期待されます。



(※) ▼株式会社丸栄建設 ▼ブリヂストンケミテック株式会社 ▼株式会社アドバンスコープ ▼株式会社フジシール名張工場 ▼伊賀南部農業協同組合 ▼新神戸電機株式会社名張事業所 ▼中西金属工業株式会社名張工場 ▼藤森工業株式会社名張事業所 ▼ココヨファニチャー株式会社三重工場

7月21日(木) 受付開始 市のマイクロバスで行く わたしたちの施設見学会



1日コース

午前 伊賀南部クリーンセンター→
観阿弥ふるさと公園
午後 市庁舎→黒田チップ作業所

日時 9月13日(火)

10月12日(水)

11月22日(火)

午前9時~

午後2時45分



▲伊賀南部クリーンセンター



▲観阿弥ふるさと公園



▲黒田チップ作業所

半日コース

午前のみ アドバンスコープADSホール
(舞台裏) →消防庁舎・防災センター

日時 8月16日(火)・24日(水)、9月22日
(火)、10月20日(水)、11月10日(水)

午前9時~正午



▲防災センター

対象 市内在住で小学生以上の人 ※小学生は保護者同伴

定員 各見学会につき25人 ※最少催行人数10人

申込 7月21日(木)午前8時30分から電話(63-7402)で受付開始

※先着順。受付は、各実施日10日前まで

◎1日コースは参加者の昼食場所(会議室)を準備します。

問 広報対話室 ☎63-7402

安全 川や海での遊びは 危険と隣り合わせ



▼子どもだけの川や海での遊びは危険です。

大人は目を離さないように!

▼天候の変化に注意! 上流での雨やダム放流などで急に水位があがることも...

▼突然深くなっていたり、思ったより流れが強かったりする場合があるので注意!

▼飲酒後や体調が悪いときは、川や海に入らない!

▼釣りなどをするときや、海上ではライフジャケットの常時着用を!

▼海上では防水バック入り携帯電話など連絡手段の確保を

▼海のもしものは「118番」※海上での事件・事故の緊急通報用電話番号

◆川の水位情報・雨量情報・気象情報

<http://www.kizujyo.go.jp/mobile/>

右のQRコードで上記ホームページアドレスを読み取れます。

問 木津川上流河川事務所 ☎63-1611

四日市海上保安部 ☎059-357-0118



希中央の宅地販売情報

問 市街地整備室 ☎63-7784

【宅地】希中央1番町11番

商業地域

550坪

販売価格 9,627万円

地積 1820.01㎡ (550.55坪)

●用途地域/商業地域(準防火地域)

●建ぺい率/80%

●容積率/400%

●供給施設など/名張市上下水道、都市ガス

●交通/名張駅から徒歩約10分

◎先着順販売実施中。他にも住宅用の販売物件があります。詳しくはお問い合わせください。



広告

新屋根材「ROOGA」ショップ
ルーガ(クボタ松下外装)

太陽光発電システム
雨漏り修理から葺き替えまで
屋根に関するあらゆる相談
外装リフォーム全般OK

見積り・点検 無料! 実績と信頼フランク上の安心

かわら しょう
見勝

〒518-0752 名張市蔵持町原出581番地
電話 (0595) 61-2204
FAX (0595) 62-0250
E-mail katsuyoshi@kawarasho.jp
<http://www.kawarasho.jp>
一級建築士 生産専攻建築士 若見 勝 由

広告

公共下水道・集落排水への切替工事
水廻りから、暮らしをもっと快適に

三重県知事許可(管工事業・建築工事業)
名張市指定工事店
TEL: 63-2525
〒518-0734 名張市黒田1414-2

見積り無料! お気軽にご相談ください

住宅設備・増改築
設計・施工
FUKUTA

バリアフリー・耐震補強など、リフォーム工事も請け賜ります

まだ使える、アナログテレビ

大阪民放4局見るなら
アドバンスコープ

0595-64-7821 名張市箕曲中村 18 番地の 2

感動のリフォーム! 地元職人直営専門店
株式会社 職人大学 RUN.Net

日本建築情報職人の会
名張 塗替え太郎 本舗

ご相談窓口 0120-6853-40

☐ 本店: 三重県名張市つつじが丘南8番町175 ☐ Eメール: rehome.d@gol.com (24時間受付OK)
☐ FAX: 0595-68-5344 (24時間受付OK) ☐ H: <http://www.syokunin-daigaku.net>